

研究費の不正使用防止に関する基本方針

福知山公立大学長

研究費は全て公的なものであるという認識を持ち、研究費による学術研究は信頼性及び公益性を確保すべきものであることを念頭におき、研究費の使用に関して説明責任を果たすべく、法令及び学内規程を遵守するとともに、公正かつ効率的な使用に努めなくてはならない。福知山公立大学は、研究費の不正使用を防止するため、次のとおり基本方針を定める。

- 1 不正使用防止対策に関する責任体系を明確にし、学内外に公表する。
- 2 事務処理に関する職務権限やルールを明確にし、関係者の意識向上を図る。
- 3 不正使用を誘発させる要因に対応した具体的な不正使用防止計画を策定し、実効性のある対策を確実かつ継続的に実施する。
- 4 適正な予算執行を行うことができるよう、実効性のあるモニタリング体制を整備・実施する。

平成28年6月7日制定